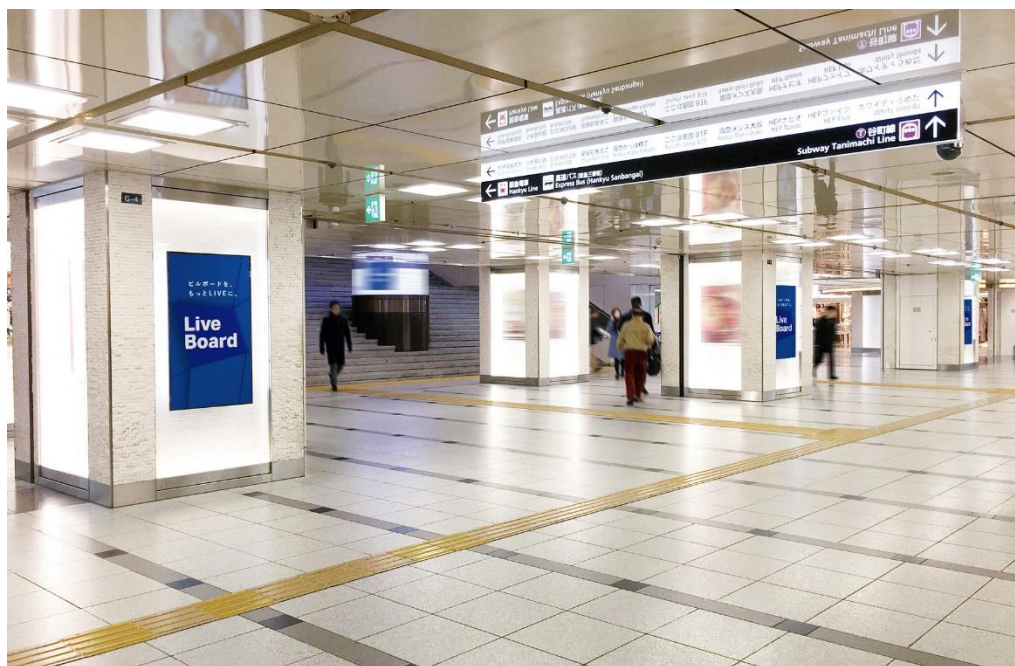


「阪急デジタルサイネージ 三番街南館 B1 階」で インプレッション（VAC）によるデジタル OOH 広告配信を開始 大阪・梅田エリアでの連携がさらに拡大！



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木 智広 以下、LIVE BOARD）は、阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社が運用・管理する「阪急デジタルサイネージ 三番街南館 B1 階」を、2025 年 10 月 6 日(月)より LIVE BOARD マーケットプレイス※¹へ接続します。

これにより当該デジタルメディアは、配信期間と回数を指定した従来の販売方法に加え、NTT ドコモの位置情報データ等および解析技術により、広告を実際に視たと推定できる人数をベースにしたインプレッション（VAC）※²販売も可能となります。

「阪急デジタルサイネージ 三番街南館 B1 階」は、阪急大阪梅田駅と Osaka Metro 梅田駅を結ぶ主要導線上に、計 5 面設置されています。多くの乗り換え利用者が行き交う主要ポイントで放映されるため、高い視認性と注目度が望めます。

LIVE BOARD では、2025 年 5 月に「阪急梅田グランドビジョン」、6 月に「阪急デジタルサイネージ 百貨店前」との接続を開始しており、西日本有数の交通や商業の拠点である梅田エリアでのさらなる訴求が期待できます。

LIVE BOARD は今後も OOH の効果的・効率的な運営を実施することで、OOH 市場の拡大に向けた新たな価値創造に取り組むとともに、多様なライフスタイルに適應した広告配信の実現をさらに推進してまいります。

※¹ SSP（Supply Side Platform）および DSP（Demand Side Platform）などの機能を含む、LIVE BOARD が運営する広告プラットフォームの全体を指す。

※² LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を視るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

■媒体情報

媒体名称：阪急デジタルサイネージ 三番街南館 B1 階

接続開始日：2025 年 10 月 6 日(月)

サイズ／面数：55 インチ／5 面

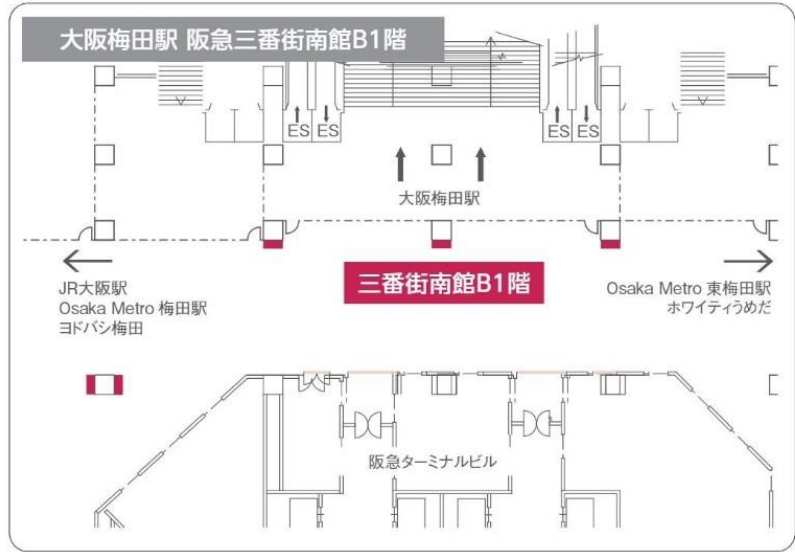
場所：阪急大阪梅田駅 阪急三番街南館 B1 階

放映時間：6:00～24:00（18 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、全国に 60,700 以上の配信面を運用。自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。

[詳細はこちら](#)

■株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現するデジタル OOH アドネットワークオペレーター



OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル 7 階
設立日	2019 年 2 月 1 日

事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

＜本リリースに関するお問合せ先＞

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤・鏡

TEL：090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail：info_press@liveboard.co.jp